

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第4号
提出課	生活排水対策課・下水道建設課

下水道事業概要

項目		処理区	上越市 全体 ①+②	公共下水道事業				
				上越	柿崎	大潟	頸城	計 ①
事業期間	年度			S54年度～	H6年度～	H14年度～	H12年度～	
全体計画区域	H31年度末見込み 面積 (ha) A	※1	5,554.1	4,097.5	297.3	345.0	234.0	4,973.8
	H31年度末見込み 人口 (人) B		148,539	115,171	6,694	8,535	5,471	135,871
事業計画区域	H31年度末見込み 面積 (ha)		4,565.3	3,308.5	257.5	223.0	196.0	3,985.0
整備区域	H30年度末見込み 整備済面積 (ha)	※2	3,710.8	2,507.3	241.9	189.1	196.0	3,134.3
	H31年度末見込み 整備済面積 (ha) C		3,762.2	2,551.6	245.1	193.0	196.0	3,185.7
	H30年度末見込み 供用済面積 (ha)		3,710.8	2,507.3	241.9	189.1	196.0	3,134.3
	H31年度末見込み 供用済面積 (ha)		3,762.2	2,551.6	245.1	193.0	196.0	3,185.7
	H30年度末見込み 供用人口 (人) D		117,558	87,715	5,966	6,124	4,802	104,607
	H31年度末見込み 供用人口 (人) E		118,528	88,962	5,917	6,191	4,790	105,860
行政人口 (人)	H30年度末見込み F	※3	192,552	130,214	9,457	9,392	9,427	158,490
	H31年度末見込み G	※4	190,973	129,773	9,258	9,305	9,404	157,740
人口普及率 (%)	H30年度末見込み H (D/F)		61.1	67.4	63.1	65.2	50.9	66.0
	H31年度末見込み I (E/G)		62.1	68.6	63.9	66.5	50.9	67.1
進捗率 (%)	H31年度末見込み 面積ベース J (C/A)		67.7	62.3	82.4	55.9	83.8	64.0
	H31年度末見込み 人口ベース K (E/B)		79.8	77.2	88.4	72.5	87.6	77.9
接続人口 (人)	H30年度末見込み L		111,833	87,080	4,918	3,893	3,825	99,716
接続率 (%)	H30年度末見込み M (L/D)		95.1	99.3	82.4	63.6	79.7	95.3

※1、※2 汚水連携事業による拡大分を含まない。
 ※3、※4 全市の行政人口 (推計値)

下水道事業概要

項 目		処 理 区		特定環境保全公共下水道事業				
		浦川原	中郷	板倉	名立	計 ②		
事業期間	年度	H9年度～ H27年度	H8年度～ H21年度	H6年度～ H21年度	H3年度～ H12年度			
全体計画区域	H31年度末見込み 面積 (ha) A	111.1	152.0	260.2	57.0		580.3	
	H31年度末見込み 人口 (人) B	2,510	2,938	5,763	1,457		12,668	
事業計画区域	面積 (ha)	111.1	152.0	260.2	57.0		580.3	
整備区域	H30年度末見込み 整備済面積 (ha)	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5	
	H31年度末見込み 整備済面積 (ha) C	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5	
	H30年度末見込み 供用済面積 (ha)	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5	
	H31年度末見込み 供用済面積 (ha)	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5	
	H30年度末見込み 供用人口 (人) D	2,564	3,025	5,874	1,488		12,951	
	H31年度末見込み 供用人口 (人) E	2,510	2,938	5,763	1,457		12,668	
行政人口 (人)	H30年度末見込み F	3,295	3,649	6,675	2,540		16,159	
	H31年度末見込み G	3,226	3,544	6,549	2,487		15,806	
人口普及率 (%)	H30年度末見込み H (D/F)	77.8	82.9	88.0	58.6		80.1	
	H31年度末見込み I (E/G)	77.8	82.9	88.0	58.6		80.1	
進捗率 (%)	H31年度末見込み 面積ベース J (C/A)	98.2	100.0	99.3	100.0		99.3	
	H31年度末見込み 人口ベース K (E/B)	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	
接続人口 (人)	H30年度末見込み L	2,272	2,924	5,439	1,482		12,117	
接続率 (%)	H30年度末見込み M (L/D)	88.6	96.7	92.6	99.6		93.6	

歳出科目 (P464～P465)	1 款 1 項 1 目	下水道総務費
------------------	-------------	--------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水設備設置促進事業	14,439	14,150	289

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	6,127	報酬	4,214
国庫支出金	2,082	貸付金	6,230
諸収入	6,230	負担金補助及び交付金	
			2,312

接続率の向上を図るため、排水設備設置費の助成などの接続支援や、生活排水処理推進員の戸別訪問による接続相談を実施するもの

【目的】

供用区域における排水設備の設置を促進することにより、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【31年度目標】

生活排水処理推進員が新規供用区域の世帯を訪問し、早期接続を促すとともに、供用済区域の未接続世帯を訪問し、接続相談や助成制度など支援制度を周知するほか、接続率が低い地区や供用開始から3年以内の地区に対し重点的に訪問することにより、接続率の向上を図る。

【実施内容】

- [充]・生活排水処理推進員報酬等 5,494 (3人分)
- ・排水設備設置費助成金 1,683 (低所得世帯13件・生活保護世帯1件)
- ・排水設備設置費助成金 471 (共同排水設備1件)
- ・排水設備設置資金利子補給補助金 158 (48件 うち新規10件)
- ・排水設備設置資金預託金 6,230 (48件 うち新規10件)

歳出科目 (P466～P467)	1 款 1 項 2 目	下水道センター運転管理費
------------------	-------------	--------------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
下水道センター運転管理費	677,053	651,910	25,143

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	675,266	需用費	226,426
諸収入	610	役務費	2,749
一般財源	1,177	委託料	447,268
		使用料及び賃借料	439

下水道センター及び6か所の浄化センターにおいて、汚水を適正に処理し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るもの

【目的】

家庭及び事業所から排出される汚水を適正に処理することにより、公共用水域の水質の保全に資する。併せて処理工程で生じる下水汚泥を再資源化することにより、環境の保全及び資源の有効利用を図る。

【31年度目標】

- ・下水道法に基づく施設の適正な運転管理により、水質汚濁防止法等の放流水の水質基準を遵守するとともに、自主基準を達成する。
- ・汚泥発生量の抑制による処分費の節減を図るとともに、全量再資源化を図る。

【実施内容】

- ・消耗品（薬剤等） 35,124
- ・光熱水費（電気料金等） 118,627
- ・修繕（営繕修繕等） 71,478
- ・下水道センター業務委託 241,373
- ・下水道センター施設管理等委託 61,668
- ・汚泥ケーキ運搬、処理委託 144,227

歳出科目 (P 466～P 467)	1 款 1 項 3 目	管渠維持管理費
--------------------	-------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
管渠維持管理費	163,454	178,530	△15,076

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	150,496	需用費	61,286
諸収入	512	役務費	4,854
一般財源	12,446	委託料	88,011
		工事請負費	2,592

汚水を適切に排除するため、管路施設の機能を維持し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るもの

【目的】

管路施設の適切な維持管理に努めるほか、老朽化に伴う施設の更新を計画的に実施する。

【31 年度目標】

道路陥没等の事故を未然に防ぐため、管渠調査を実施し、老朽化や漏水の状況を把握することにより、管路施設を適切に維持する。

【実施内容】

- ・ 営繕修繕 41,116
- ・ 施設管理委託 35,960
- ・ 下水道台帳作成、管渠清掃委託 52,029
- ・ 下水道管渠修繕工事 2,592

歳出科目 (P466～P467)	1 款 1 項 3 目	管渠維持管理費
------------------	-------------	---------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
雨水管理費	45,755	38,545	7,210

主な財源		主な経費	
一般財源	45,755	需用費	19,018
		委託料	23,740
		備品購入費	2,349

雨水幹線等の機能を維持し、内水被害の軽減・防止に努めることにより、市民生活の安全・安心を確保するもの

【目的】

雨水幹線等の排水機能を確保し、豪雨時における内水被害の軽減を図るため、適切な維持管理を行う。

【31 年度目標】

雨水幹線及び排水樋門等の点検及び修繕を実施し、適切に維持する。

【実施内容】

- ・ 営繕修繕 16,525
- ・ 施設管理委託 1,832
- ・ 下水道台帳作成、管渠清掃委託 21,908
- ・ 備品購入費 2,349

提出課	下水道建設課
-----	--------

歳出科目 (P466～P467)	1 款 2 項 1 目	公共下水道事業費
------------------	-------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
下水道計画策定事業	26,387	33,545	△7,158

主な財源		主な経費	
分担金及び負担金	26,387	旅費	5
		委託料	26,356
		使用料及び賃借料	26

下水道全体計画に基づき下水道事業計画を変更し、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全、浸水被害の防止を図るもの

【目的】

下水道全体計画に基づき下水道事業計画を変更し、事業の進捗を図る。

【31年度目標】

委託業務を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

上越市公共下水道（上越処理区）事業計画変更業務委託
 汚水 … 平成 40 年度概成に向けた事業計画区域の変更
 雨水 … 雨水管理総合計画に基づく管渠計画の変更

提出課	生活排水対策課
-----	---------

歳出科目 (P466～P467)	1款2項1目	公共下水道事業費
------------------	--------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
下水道センター機能高度化事業	171,340	295,567	△124,227

主な財源		主な経費	
分担金及び負担金	32,287	委託料	69,299
国庫支出金	90,653	工事請負費	101,920
市債	48,400		

下水道センターは、平成元年の供用開始から30年が経過していることから、施設の劣化状況の点検・調査結果に基づく設備の更新及び所要の耐震化を計画的に行い、施設全体の長寿命化を図るもの

【目的】

上越市下水道ストックマネジメント計画に基づき、設備の計画的な改築・更新を行い、施設全体の長寿命化を図り安定的な汚水処理を行う。

【31年度目標】

中央監視設備改築工事及び業務委託については、早期に発注し、計画どおりに完了する。

【実施内容】

	実施内容	年度	
		H31	H32
委託	公共下水道ストックマネジメント基本計画（処理場、ポンプ場）策定業務委託 ※平成32年度は実施計画を策定予定	←→	←→
	公共下水道ストックマネジメント基礎調査業務委託	←→	
	中央監視設備改築工事監理業務委託	←→	→
	市場価格調査（中央監視設備改築工事）業務委託	←→	
	計	69,299	5,892
工事	中央監視設備（電気設備）改築工事	←→	→
	計	101,920	257,679
	合計	171,219	263,571

※ 前頁に記載の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
 ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

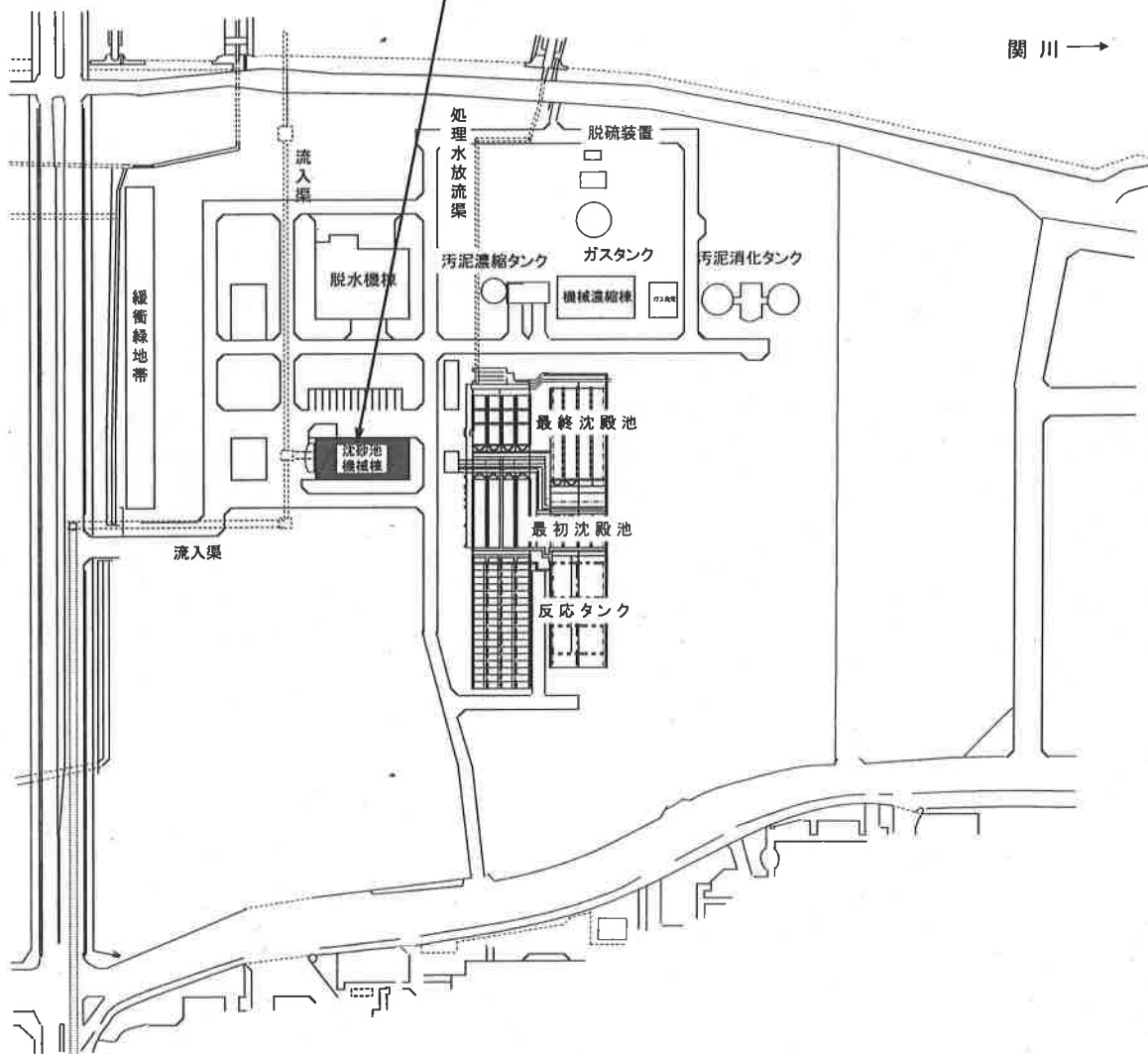
本年度			前年度			比較
平成 30 年度 3 月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	平成 29 年度 3 月補正予算額	当初予算額	合計	
13,605	171,340	184,945	0	295,567	295,567	△110,622

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

下水道センター平面図



平成31~32年度施工
 ・中央監視設備(電気設備)改築工事



関川 →

凡 例	
工事箇所	

提出課	下水道建設課
-----	--------

歳出科目 (P468～P469)	1款2項1目	公共下水道事業費
------------------	--------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公共下水道汚水整備事業	3,531,504	3,555,713	△24,209

主な財源		主な経費	
分担金及び負担金 127,767	一般財源 78,053	委託料 85,019	補償、補填及び賠償金
国庫支出金 743,484		工事請負費 2,508,680	721,178
市債 2,582,200			

生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るため、公共下水道の整備を実施するもの

【目的】

悪臭や害虫の発生源を排除するため、汚水管渠を整備し、衛生的で快適な生活環境に改善を図る。

【31年度目標】

公共下水道全体計画に対し整備面積ベースの進捗率を67.7%（前年比+0.9%）にする。

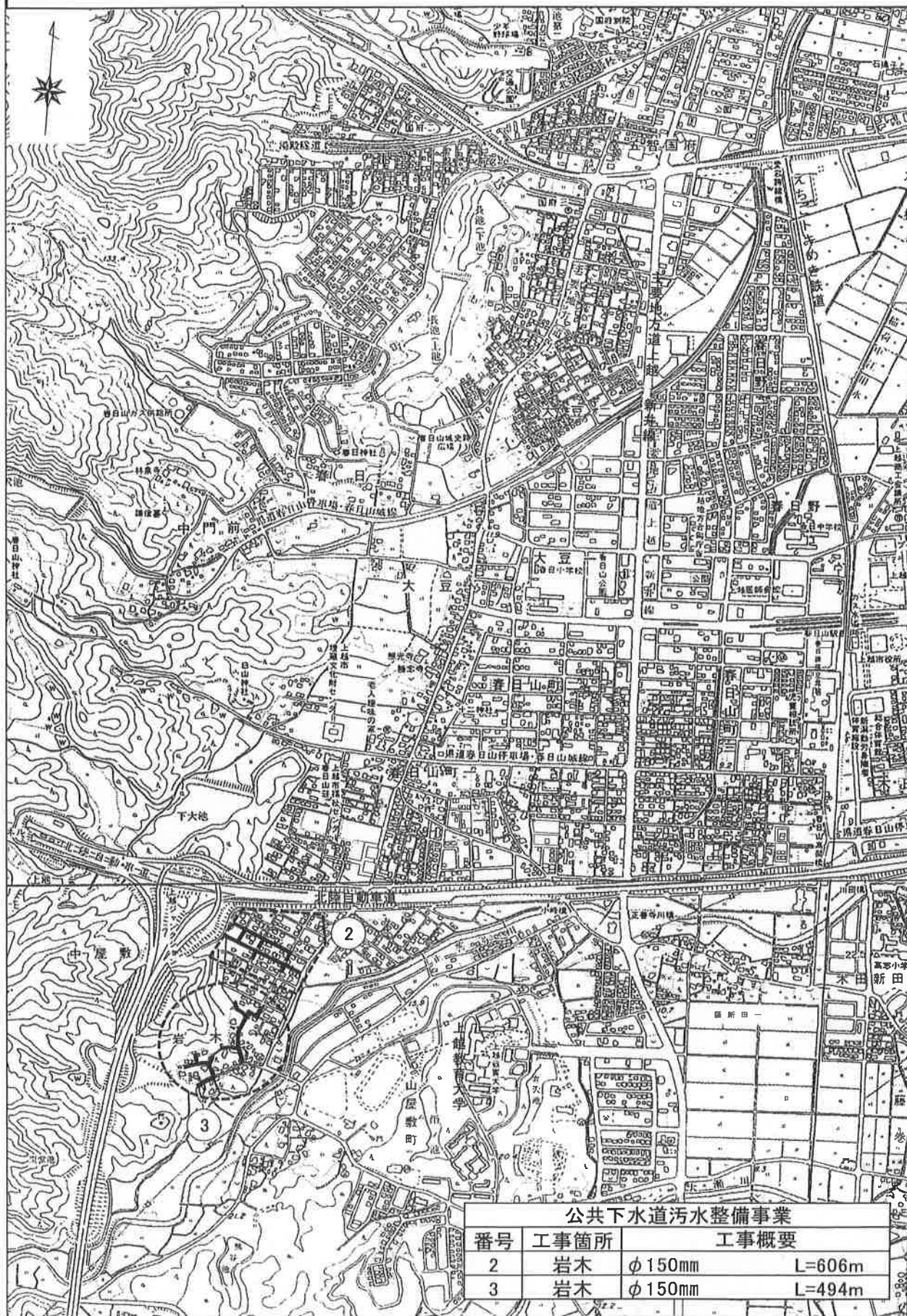
【実施内容】

内容	規格等	数量
実施設計業務委託	φ75～250mm	L=5,481m
地質調査業務委託	φ66～86mm	N=8孔
基本設計業務委託	汚水管渠	一式
調査業務委託	市場価格調査	一式
汚水工事	φ75～300mm	L=10,468m
接続柵設置工事		N=465か所
舗装本復旧工事		一式
物件移転補償	ガス管、水道管ほか	一式

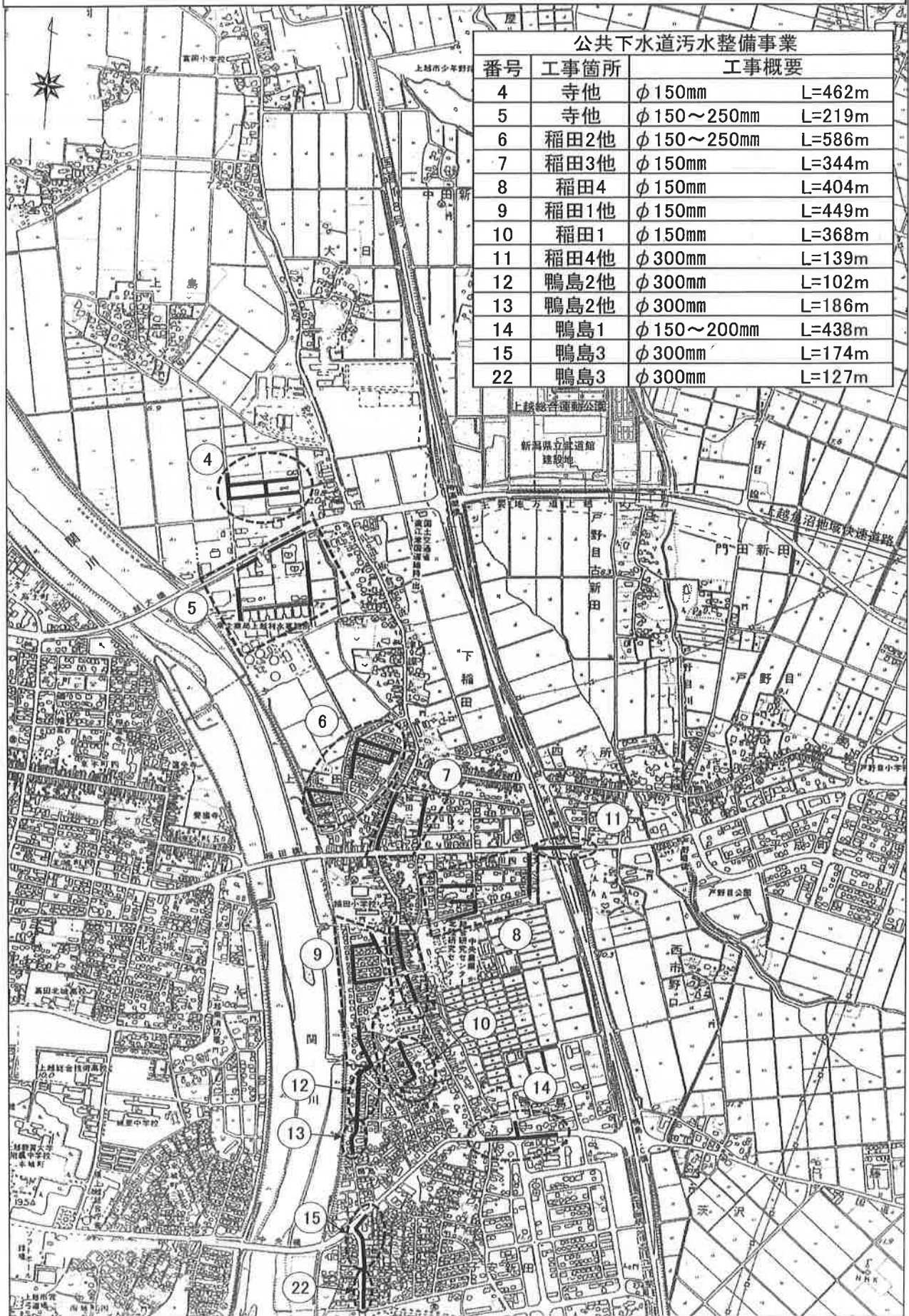
平成31年度 公共下水道（污水）工事予定箇所図（上越処理区）1/5



平成31年度 公共下水道（污水）工事予定箇所図（上越処理区）2/5



平成31年度 公共下水道工事（污水）予定箇所図（上越処理区）3/5



平成31年度 公共下水道工事（污水）予定箇所図（上越処理区）4/5



公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
16	大貫1	φ 150mm	L=409m
17	大貫1	φ 150~200mm	L=332m
18	大貫4	φ 150mm	L=421m

平成31年度 公共下水道工事（污水）予定箇所図（上越処理区）5/5



公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
19	石沢	φ 300mm	L=139m
20	石沢	φ 300mm	L=168m
21	石沢	φ 150mm	L=447m
23	地頭方他	φ 150~200mm	L=207m

平成31年度 公共下水道工事（污水） 予定箇所図（大潟処理区）



日本海



公共下水道污水整備事業

番号	工事箇所	工事概要
1	犀潟	φ 150~200mm L=417m
2	犀潟	φ 150~200mm L=698m
3	犀潟	φ 150mm L=776m

平成31年度 公共下水道（污水）工事予定箇所図（柿崎処理区）



歳出科目 (P468～P469)	1 款 2 項 1 目	公共下水道事業費
------------------	-------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公共下水道雨水整備事業	94,061	161,631	△67,570

主な財源		主な経費	
国庫支出金	21,461	委託料	3,729
市債	68,100	工事請負費	80,332
一般財源	4,500	補償、補填及び賠償金	10,000

浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の整備を実施するもの

【目的】

集中豪雨などに対応するため雨水管渠を整備し、浸水被害の軽減を図る。

【31 年度目標】

雨水工事を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

内容	規格等	数量
測量業務委託	雨水排水現況調査	一式
雨水工事	φ900mm	L=220m
	水位計設置	N=3 か所
	水路側壁嵩上げ	N=1 か所
物件移転補償	ガス管、水道管ほか	一式

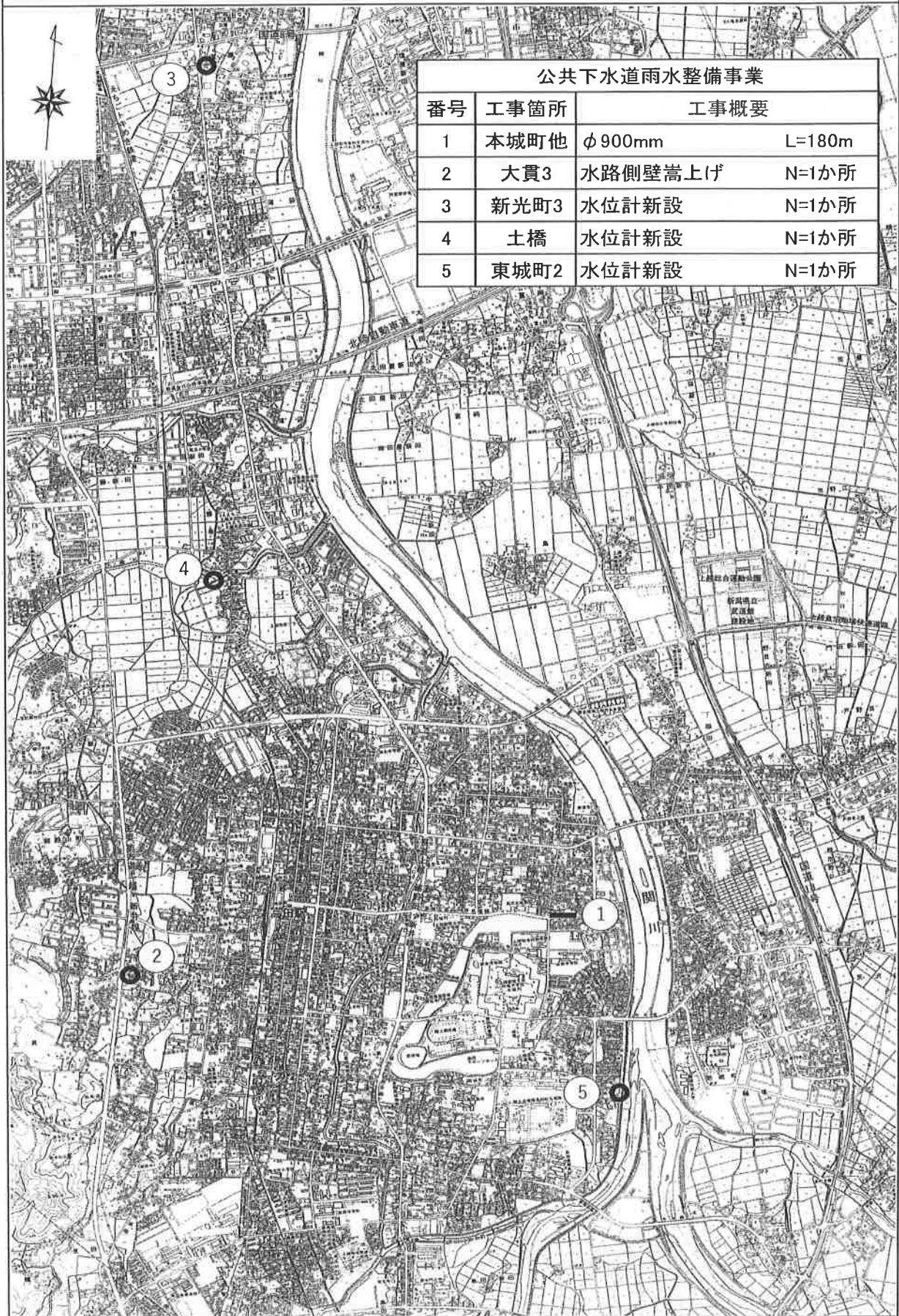
※ 上記の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

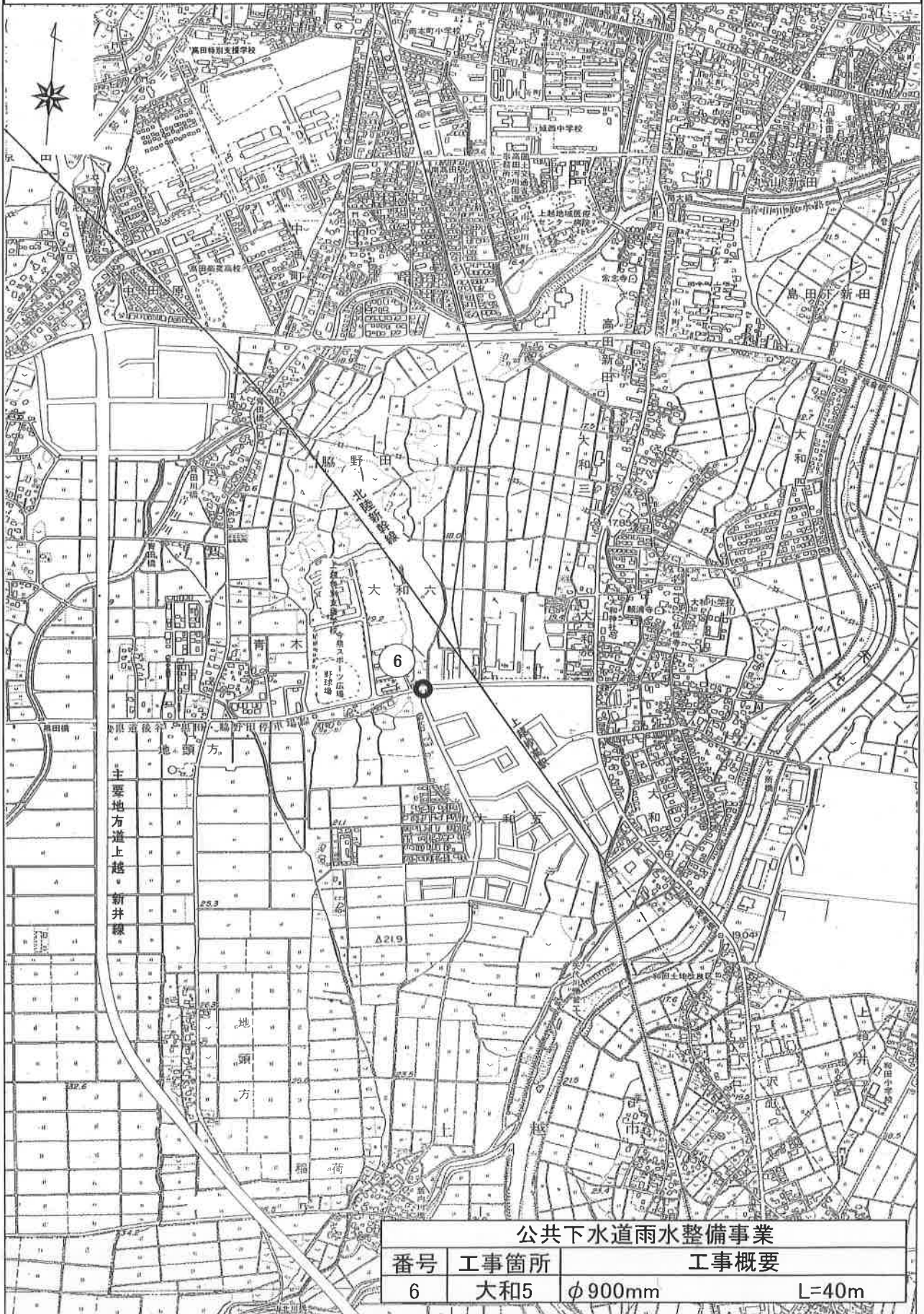
本年度			前年度			比較
平成 30 年度 3 月補正予算額 (※)	当初予算額	合計	平成 29 年度 3 月補正予算額	当初予算額	合計	
327,083	94,061	421,144	0	161,631	161,631	259,513

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

平成31年度 公共下水道（雨水）工事予定箇所図（上越処理区） 1/2



平成31年度 公共下水道（雨水）工事予定箇所図（上越処理区）2/2



公共下水道雨水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
6	大和5	φ 900mm	L=40m

歳出科目 (P468～P469)	1 款 2 項 1 目	公共下水道事業費
------------------	-------------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
公共下水道汚水連携事業	28,834	0	28,834

主な財源		主な経費	
国庫支出金	14,410	委託料	10,541
市債	14,300	工事請負費	16,643
一般財源	124		補償、補填及び賠償金 1,650

人口減少等に伴う使用料収入の減少に対応するため、農業集落排水施設と公共下水道施設を統合して、汚水処理の効率化及び維持管理費を抑制し、下水道事業等の経営健全化を図るもの

【目的】

農業集落排水施設と公共下水道施設を統合し、効率的かつ効果的な汚水処理の実現を図る。

【31 年度目標】

実施設計及び汚水工事を早期に発注し、年度内に完了する。

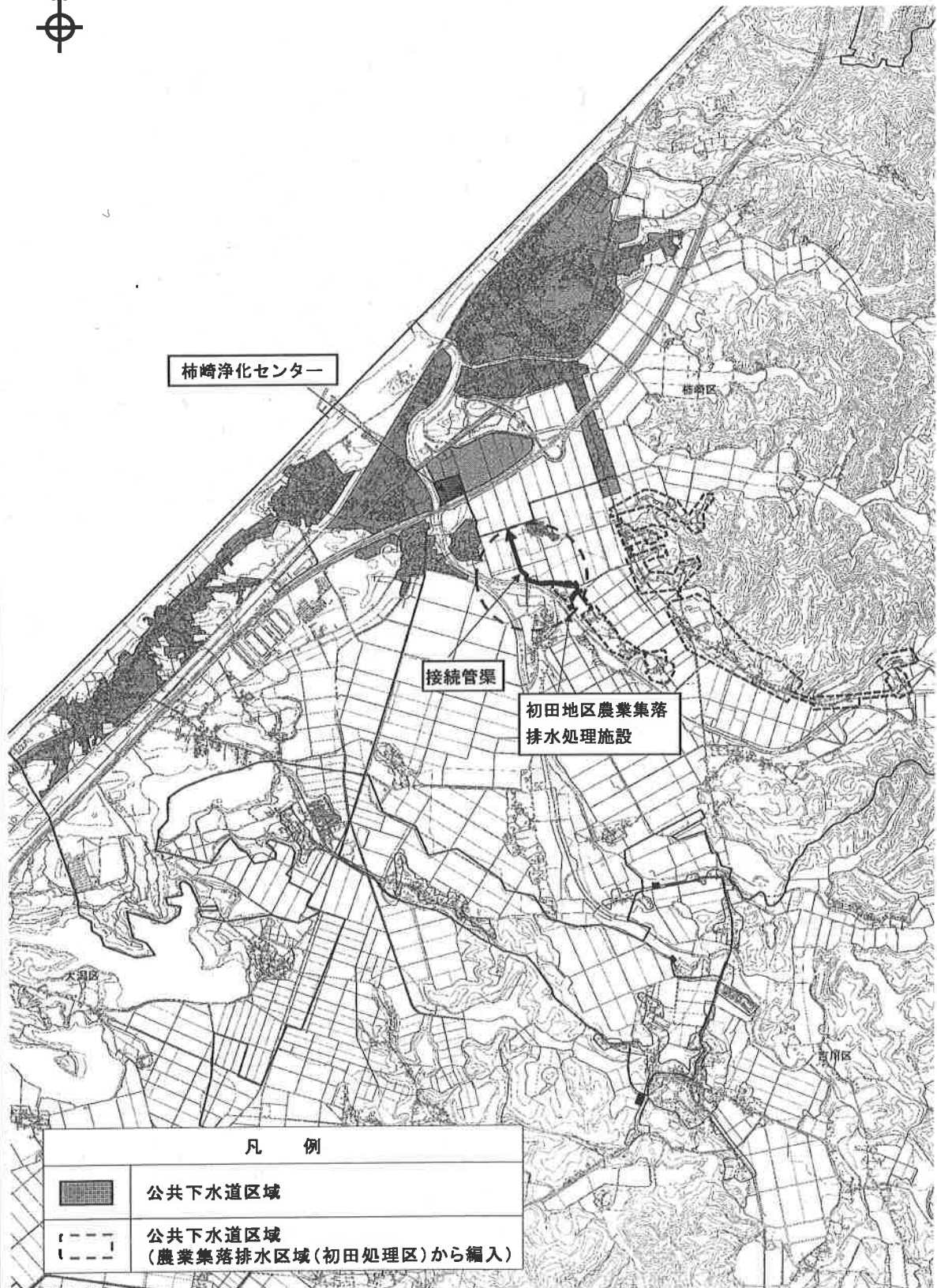
【実施内容】



[新] 公共下水道汚水連携事業（管渠）

実施内容（初田地区接続管渠）		数量
実施設計業務委託	φ125～200mm	L=869m
汚水工事	φ125mm	L=180m
物件移転補償	水道管ほか	一式

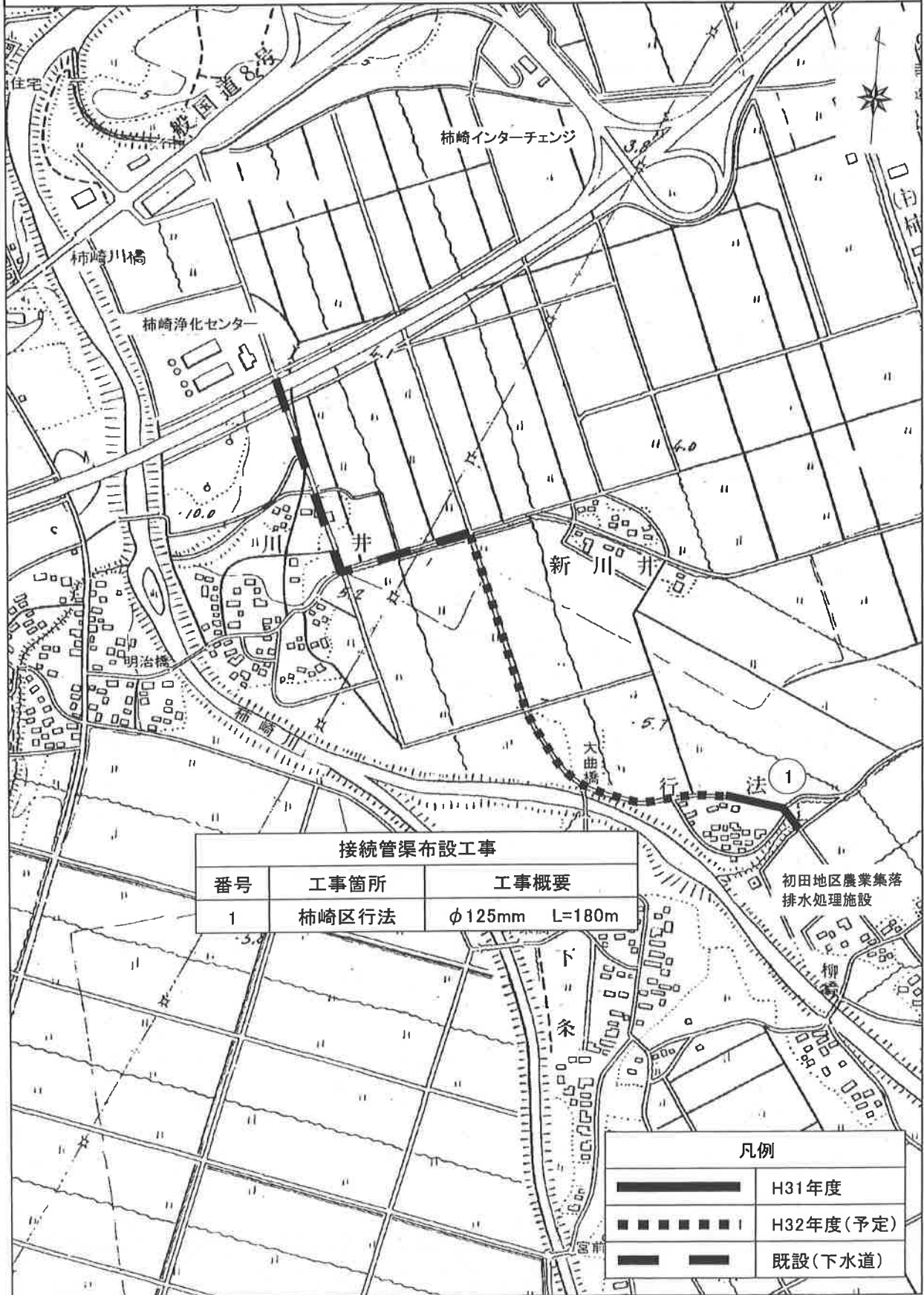
平成31年度 公共下水道污水連携事業
 工事予定箇所図（柿崎処理区）

全体位置図



凡 例	
	公共下水道区域
	公共下水道区域 (農業集落排水区域(初田処理区)から編入)

平成31年度 全公共下水道污水連携事業
 工事予定箇所図（柿崎処理区）



接続管渠布設工事		
番号	工事箇所	工事概要
1	柿崎区行法	φ125mm L=180m

凡例	
	H31年度
	H32年度(予定)
	既設(下水道)

提出課	生活排水対策課
-----	---------

歳出科目 (P468～P471)	1款2項2目	特定環境保全公共下水道事業費
------------------	--------	----------------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浄化センター機能高度化事業	86,048	125,567	△39,519

主な財源		主な経費	
分担金及び負担金	160	委託料	6,793
国庫支出金	46,788	工事請負費	79,222
市債	39,100		

浄化センターの劣化状況の点検・調査結果に基づく設備の更新及び所要の耐震化を計画的に行い、施設全体の長寿命化を図るもの

【目的】

名立浄化センター長寿命化計画に基づき、設備の計画的な改築・更新を行い、施設全体の長寿命化を図り安定的な汚水処理を行う。

【31年度目標】

長寿命化対策工事及び業務委託については、早期に発注し、計画どおりに完了する。

【実施内容】

	実施内容	年度		
		H30	H31	H32
委託	長寿命化対策（電気設備その1）工事監理業務委託	←→		
	長寿命化対策（電気設備その2）工事監理業務委託		←→	
	市場価格調査（電気設備その2工事）業務委託		←→	
	計	2,500	6,793	2,200
工事	長寿命化対策（電気設備その1）工事	←→		
	長寿命化対策（電気設備その2）工事		←→	
	計	70,000	79,222	54,794
合計		72,500	86,015	56,994

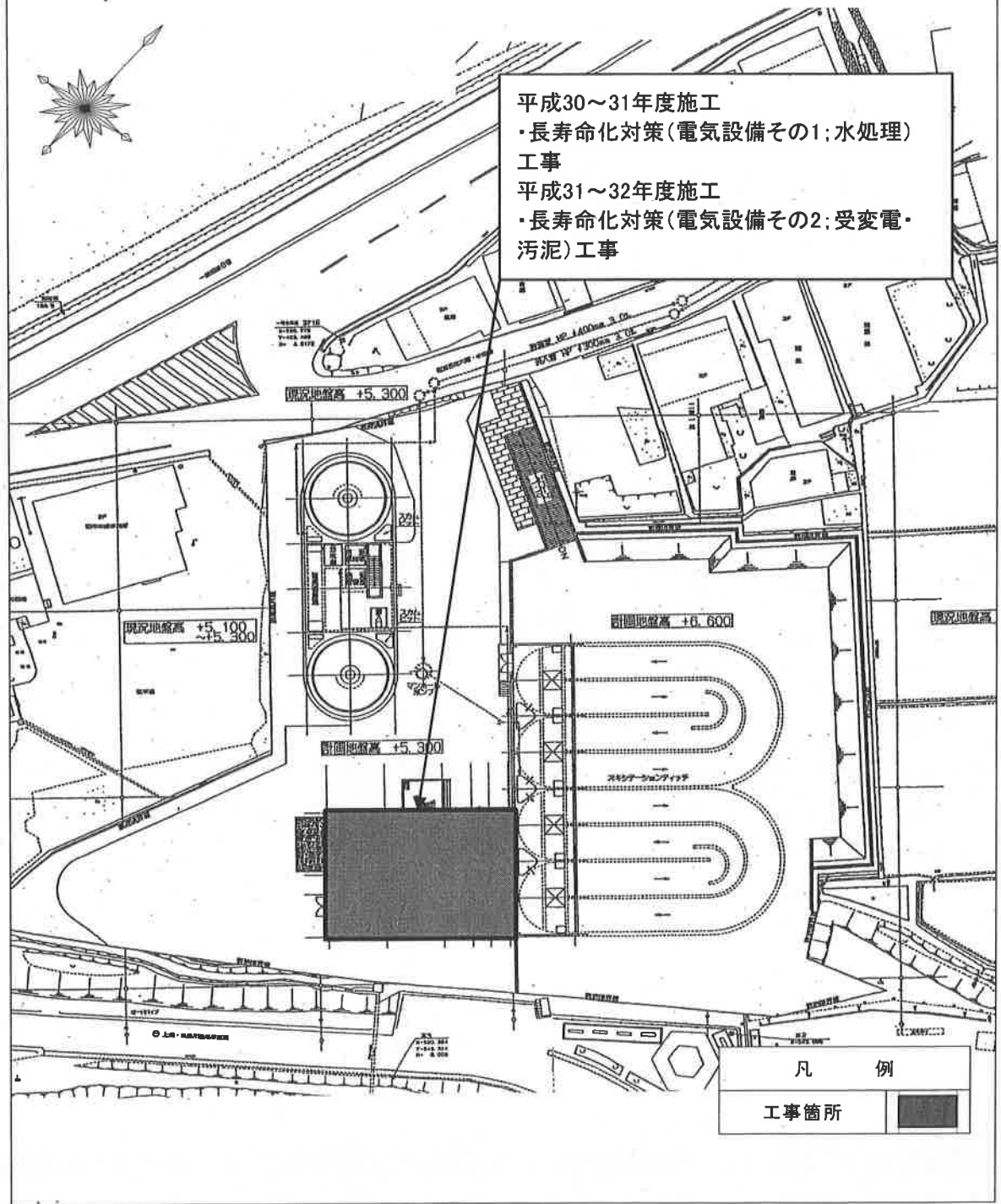
※ 上記の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。

ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。


本年度			前年度			比較
平成30年度3月補正予算額(※)	当初予算額	合計	平成29年度3月補正予算額	当初予算額	合計	
13,381	86,048	99,429	0	125,567	125,567	△26,138

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

名立浄化センター平面図



平成30～31年度施工
 ・長寿命化対策(電気設備その1;水処理)工事
 平成31～32年度施工
 ・長寿命化対策(電気設備その2;受変電・汚泥)工事

凡 例	
工事箇所	

歳出科目 (P470～P471)	1款2項2目	特定環境保全公共下水道事業費
------------------	--------	----------------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
特定環境保全公共下水道汚水連携事業	43,002	0	43,002

主な財源		主な経費	
国庫支出金	21,687	委託料	23,145
市債	20,900	工事請負費	18,139
一般財源	415		補償、補填及び賠償金 1,650

人口減少等に伴う使用料収入の減少に対応するため、農業集落排水施設と特定環境保全公共下水道施設を統合して、汚水処理の効率化及び維持管理費を抑制し、下水道事業等の経営健全化を図るもの

【目的】

農業集落排水施設と特定環境保全公共下水道施設を統合し、効率的かつ効果的な汚水処理の実現を図る。

【31年度目標】

実施設計及び工事について、早期に発注し、計画どおり年度内に完了する。

【実施内容】

[新] ○特定環境保全公共下水道汚水連携事業（処理場） 19,260

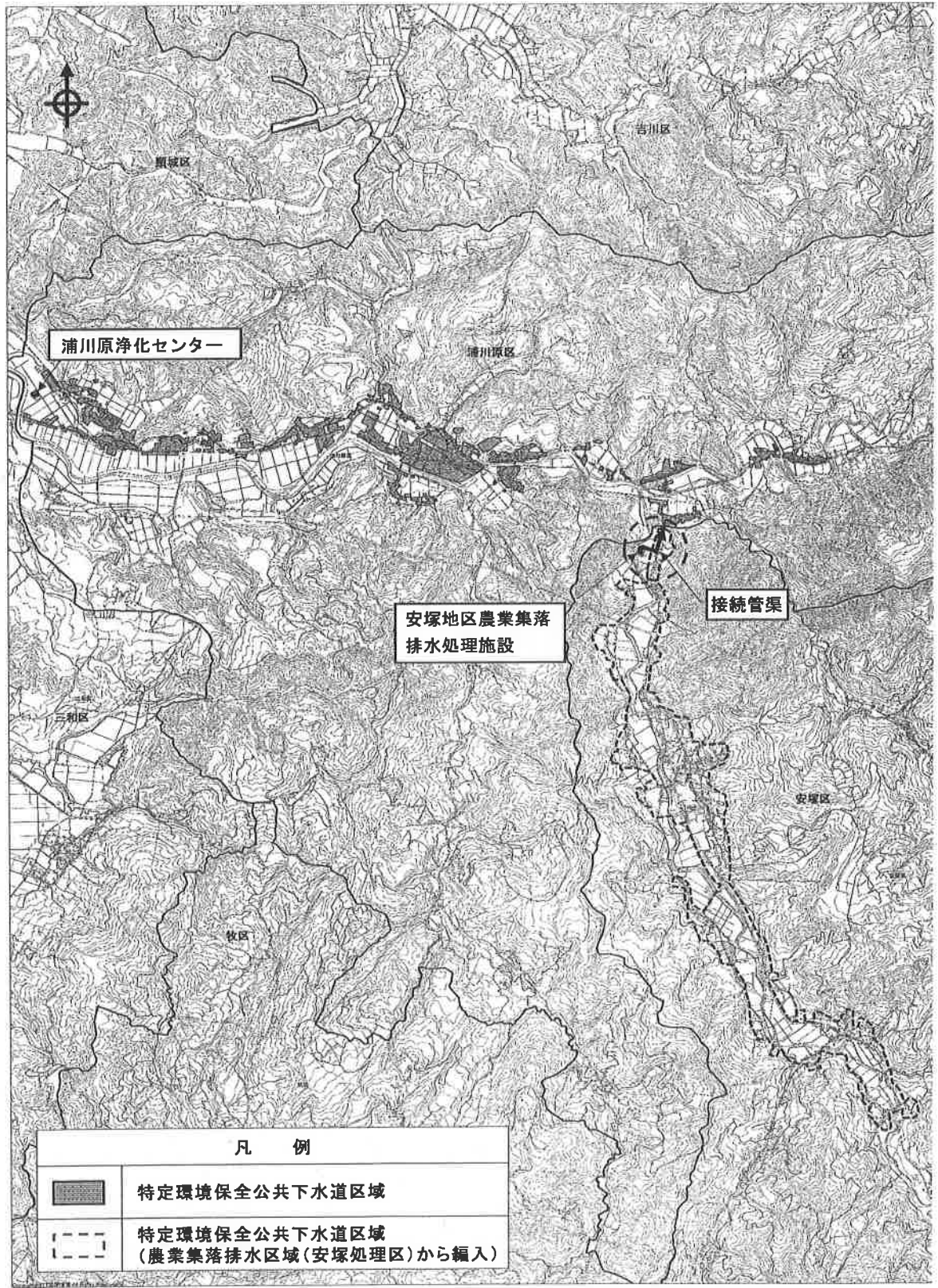
実施内容（浦川原浄化センター）	年度・事業費	
	H31	H32
増設工事实施設計業務委託 一式	←→	
機械設備増設工事 水処理2系 機械設備 一式	←	→
電気設備増設工事 水処理2系 電気設備 一式		←→
合計	19,260	220,130

[新] ○特定環境保全公共下水道汚水連携事業（管渠） 23,674

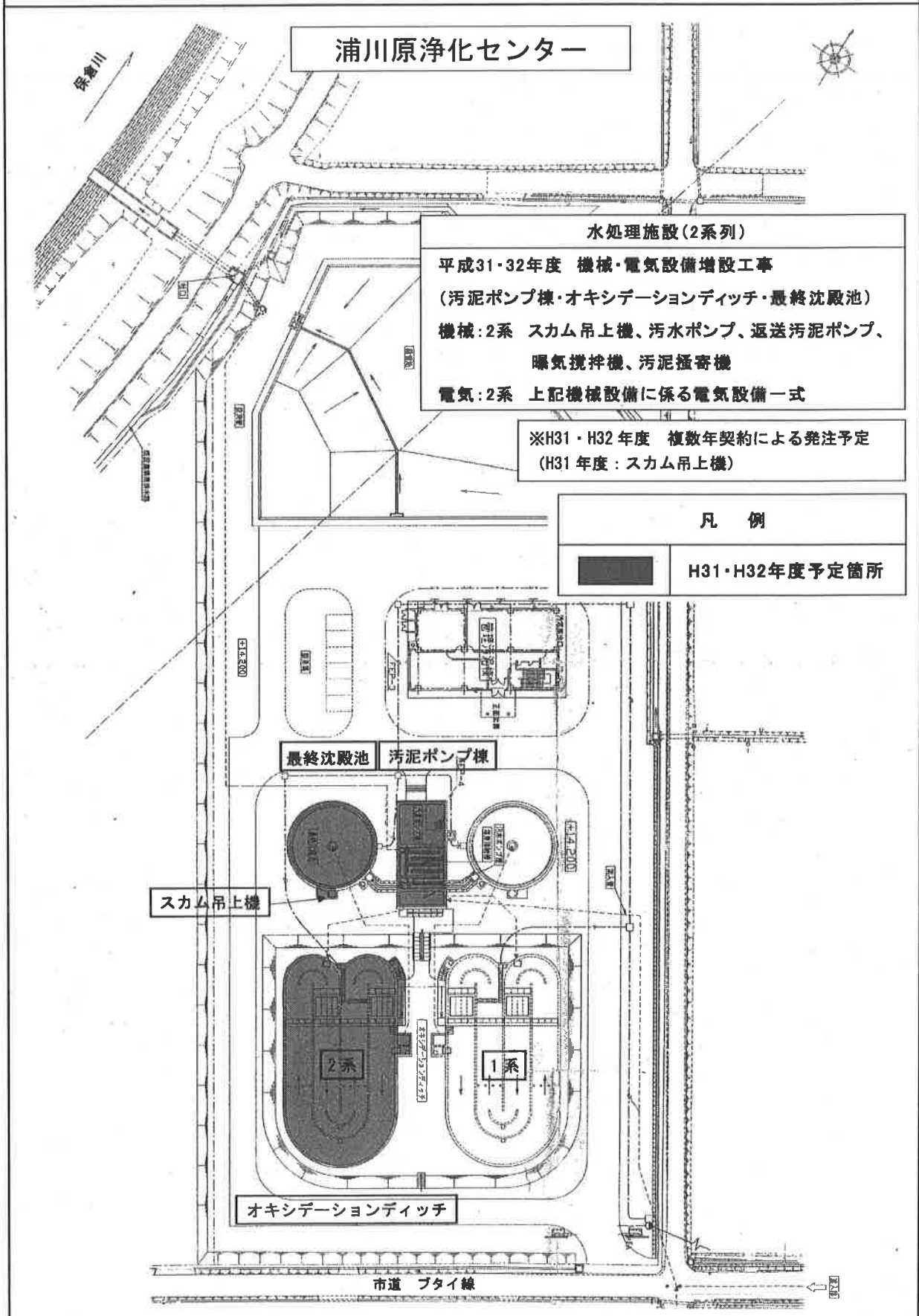
実施内容（安塚地区接続管渠）	数量
実施設計業務委託 φ125～250mm	L=508m
汚水工事 φ125mm	L=120m
物件移転補償 水道管ほか	一式

平成 31 年度 特定環境保全公共下水道汚水連携事業
 工事予定箇所図（浦川原処理区）

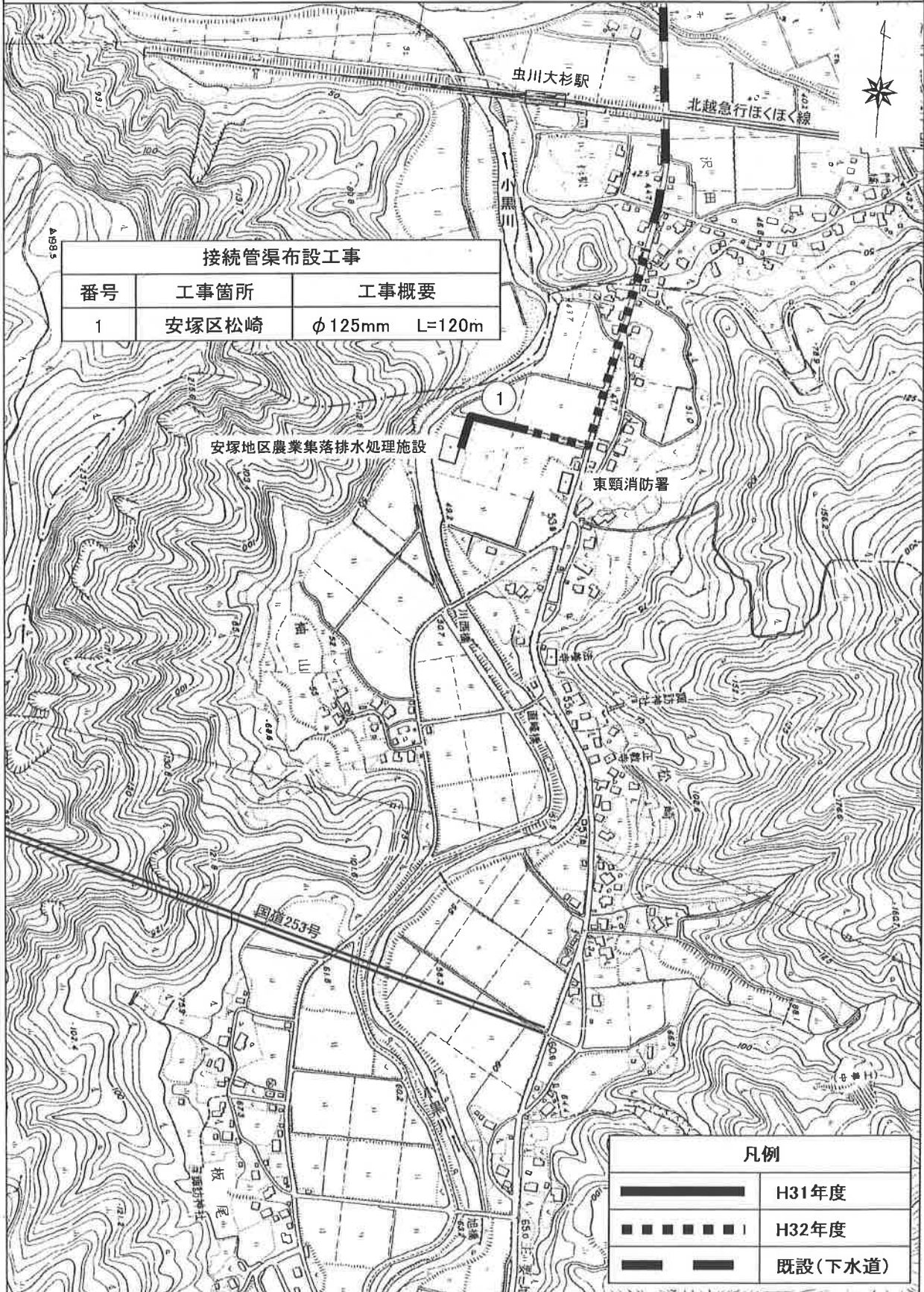
全 体 位 置 図



平成 31 年度 特定環境保全公共下水道汚水連携事業
 工事予定箇所図（浦川原処理区）



平成31年度 特定環境保全公共下水道汚水連携事業
工事予定箇所図（浦川原処理区）



所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第5号
提出課	生活排水対策課

農業集落排水事業概要

		合併前 上越市	安塚区	牧区	柿崎区	大潟区	頸城区	吉川区
事業期間	年度	H5年度～ H19年度	H3年度～ H16年度	H15年度～ H19年度	H4年度～ H7年度	S54年度～ H6年度	H4年度～ H13年度	S58年度～ H13年度
整備区域	面積 (ha)	972.1	227.5	72.0	51.0	47.0	335.0	377.1
	排水処理施設 (箇所)	12	2	1	1	5	4	8
	H30年度末 見込み人口 (人) A	11,348	1,647	905	529	784	3,769	3,388
行政人口 (人)	H30年度末 見込み B	130,214	2,325	1,804	9,457	9,392	9,427	4,067
人口普及率 (%)	H30年度末 見込み C (A/B)	8.7	70.8	50.2	5.6	8.3	40.0	83.3
接続人口 (人)	H30年度末 見込み D	10,406	1,292	629	520	729	3,629	3,333
接続率 (%)	H30年度末 見込み E (D/A)	91.7	78.4	69.5	98.3	93.0	96.3	98.4

		中郷区	板倉区	清里区	三和区	名立区	計
事業期間	年度	H9年度～ H14年度	H9年度～ H12年度	H元年度～ H12年度	H元年度～ H15年度	H7年度～ H14年度	
整備区域	面積 (ha)	63.0	9.0	189.6	360.3	251.0	2,954.6
	排水処理施設 (箇所)	1	1	4	7	2	48
	H30年度末 見込み人口 (人) A	606	99	2,590	5,551	899	32,115
行政人口 (人)	H30年度末 見込み B	3,649	6,675	2,649	5,563	2,540	※ 192,552
人口普及率 (%)	H30年度末 見込み C (A/B)	16.6	1.5	97.8	99.8	35.4	16.7
接続人口 (人)	H30年度末 見込み D	601	95	2,582	5,241	752	29,809
接続率 (%)	H30年度末 見込み E (D/A)	99.2	96.0	99.7	94.4	83.6	92.8

※ 全市の行政人口 (推計値)

歳出科目 (P498～P499)	1 款 1 項 1 目	農業集落排水総務費
------------------	-------------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水設備設置促進事業	3,249	5,765	△2,516

主な財源		主な経費	
諸収入	2,581	負担金補助及び交付金	668
一般財源	668	貸付金	2,581

接続率の向上を図るため、排水設備設置費の助成などの接続支援を実施するもの

【目的】

農業用排水の水質保全と農村地域の生活環境改善を図るため、農業集落排水への接続を促進する。

【31 年度目標】

助成制度及び融資制度を周知するとともに、集落排水組合と連携し接続に対する啓発を行うことにより、接続率の向上を図る。

【実施内容】

- ・排水設備設置費助成金 600 (生活保護世帯 1 件)
- ・排水設備設置資金利子補給補助金 68 (10 件 うち新規 2 件)
- ・排水設備設置資金預託金 2,581 (10 件 うち新規 2 件)

歳出科目 (P 498～P 499)	1 款 1 項 2 目	農業集落排水施設管理費
--------------------	-------------	-------------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水処理施設管理費	772,516	735,002	37,514

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	588,795	市債	10,300
県支出金	82,000	一般財源	87,680
諸収入	3,741	需用費	222,835
		役務費	13,630
		委託料	489,127
		工事請負費	3,421
		公課費	34,115

生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図り、魅力ある農村環境の形成に努めるもの

【目的】

農業集落排水処理施設の適切な維持管理及び生活排水処理を行い、公共用水域の水質保全を図る。

【31 年度目標】

- ・浄化槽法に基づく排水処理施設の適切な維持管理を行い、水質汚濁防止法に基づく放流水質の排水基準を遵守するとともに、放流水質の自主基準を達成する。
- ・機能強化等調査を早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

- ・施設管理委託 (48 施設) 344,066
- [新]・機能強化等調査業務委託 (41 施設) 88,000
- ・汚泥減容化委託 (14 施設) 27,338
- ・管路調査委託 5,511
- ・資産調査業務委託 9,933
- ・管路施設移設工事 3,421

歳出科目 (P498～P501)	1 款 2 項 1 目	農業集落排水事業費
------------------	-------------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水処理施設機能強化対策事業 吉川区吉川中部地区	107,470	8,703	98,767

主な財源		主な経費	
県支出金	53,200	委託料	1,551
市債	53,200	工事請負費	105,919
一般財源	1,070		

生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図り、魅力ある農村環境の形成に努めるもの

【目的】

農業集落排水処理施設の安定的な機能を確保するため、経年劣化の対応策として処理施設等の機器更新及び改修工事を行い、施設全体の長寿命化を図る。

【31年度目標】

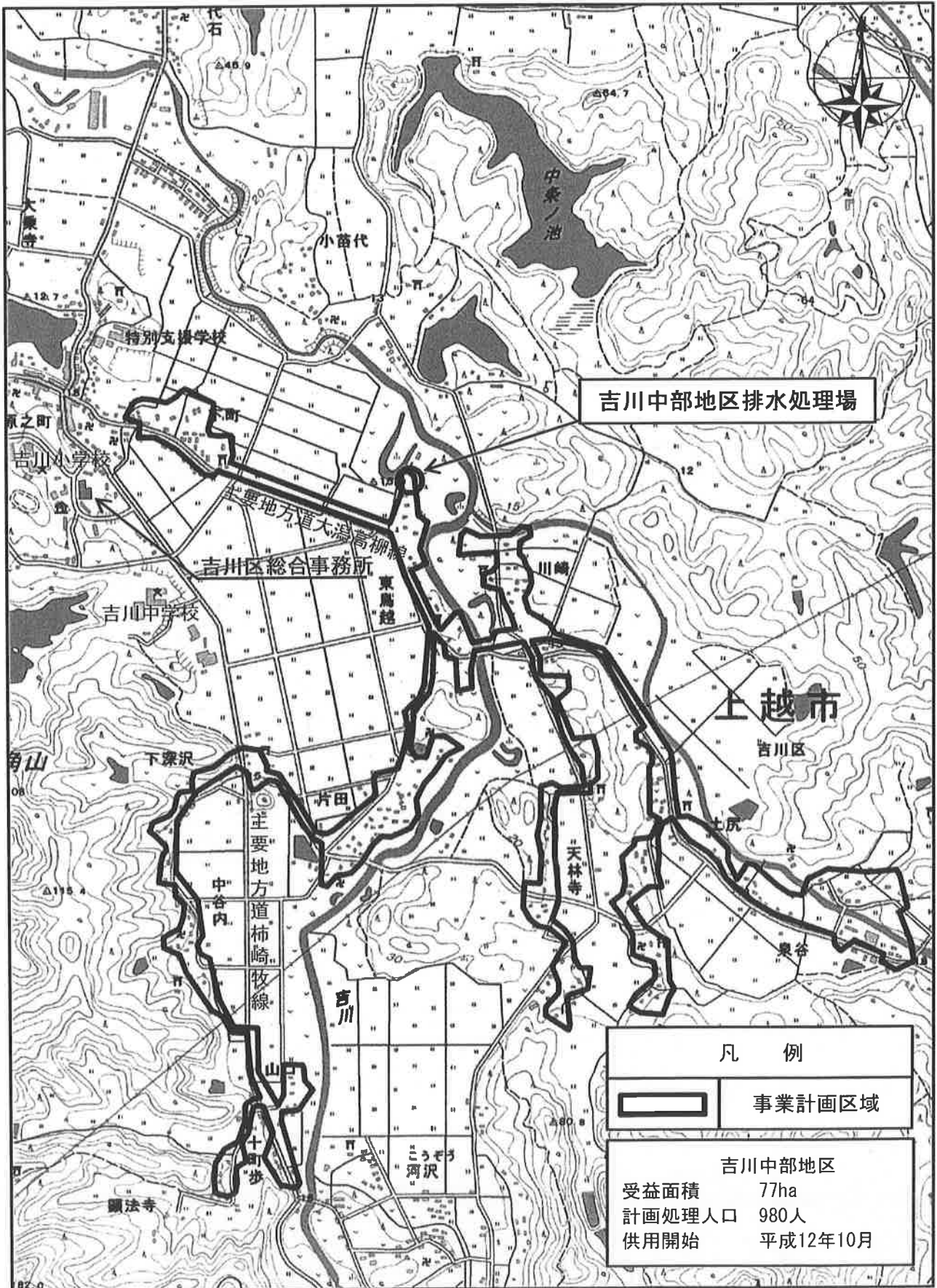
処理施設等の機器更新及び改修工事を年度内に完了する。

【実施内容】

吉川区吉川中部地区

全体事業計画		事業年度 (平成30年度～31年度)		
区分		事業費	平成30年度	平成31年度
委託	実施設計委託	8,684	8,684	-
	施工監理委託	1,551	-	1,551
工事	施設機能強化対策工事 機械設備・電気設備工事	105,919	-	105,919
	仮設処理設備工事			
	処理水槽防食工事			
合計		116,154	8,684	107,470

排水処理施設機能強化対策事業 吉川区吉川中部地区



歳出科目 (P500～P501)	1 款 2 項 1 目	農業集落排水事業費
------------------	-------------	-----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
排水処理施設機能強化対策事業 頸城区頸城中部地区	58,300	0	58,300

主な財源		主な経費	
県支出金	28,000	委託料	6,600
市債	28,000	工事請負費	51,700
一般財源	2,300		

生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図り、魅力ある農村環境の形成に努めるもの

【目的】

農業集落排水処理施設の安定的な機能を確保するため、経年劣化の対応策として処理施設等の機器更新及び改修工事を行い、施設全体の長寿命化を図る。

【31年度目標】

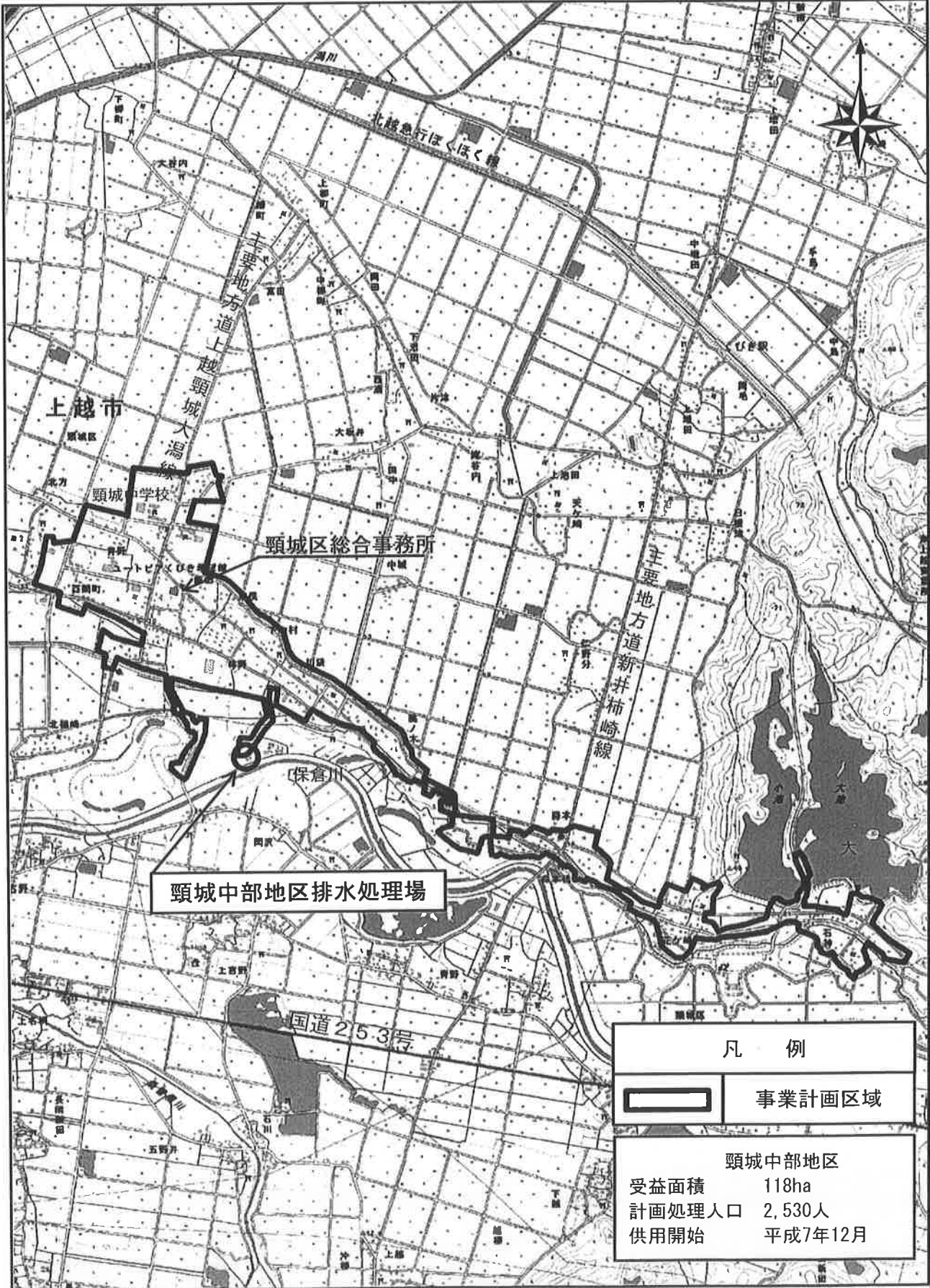
改修工事に係る実施設計及び処理施設等の機器更新を年度内に完了する。

【実施内容】


[新] 頸城区頸城中部地区

全体事業計画		事業年度 (平成31年度～32年度)		
区分		事業費	平成31年度	平成32年度
委託	実施設計委託	6,600	6,600	-
	施工監理委託	1,500	-	1,500
工事	施設機能強化対策工事 機械設備・電気設備工事	186,600	51,700	134,900
	処理水槽修繕工事			
	管路施設修繕工事			
合計		194,700	58,300	136,400

排水処理施設機能強化対策事業 頸城区頸城中部地区



頸城中部地区排水処理場

凡 例	
	事業計画区域
頸城中部地区	
受益面積	118ha
計画処理人口	2,530人
供用開始	平成7年12月

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第8号
提出課	生活排水対策課

歳出科目 (P592～P593)	1款1項1目	浄化槽施設管理費
------------------	--------	----------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
浄化槽施設管理費	8,333	7,066	1,267

主な財源		主な経費	
使用料及び手数料	6,082	需用費	125
市債	1,100	役務費	19
一般財源	1,151	委託料	8,189

西部中山間地区における生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、市が設置した合併処理浄化槽の適切な維持管理を行うもの

【目的】

市が設置した合併処理浄化槽の維持管理を適切に行うことにより、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【31年度目標】

浄化槽法に基づき、合併処理浄化槽の法定検査や点検、清掃などの維持管理を適切に行う。

【実施内容】

- ・ 合併処理浄化槽維持管理業務委託 7,048
- ・ 資産調査業務委託 1,138
- ・ 合併処理浄化槽修繕料 91
- ・ 合併処理浄化槽消耗品費 34
- ・ 口座振替手数料 16

事業対象地域の合併処理浄化槽設置状況

区分	平成30年度末 見込み
世帯数	577
合併処理浄化槽設置世帯数	171
市設置世帯数※	123
個人設置世帯数	48
設置率	29.6%

※市設置世帯数は休止分(1基)を除く。